

知られざる

フクロウ保全活動

大説明

ふれあいの森ではフクロウの保全活動として、調査や研究など様々な活動を行っています。今回はフクロウをこよなく愛するレンジャー・フクロウマンの活動を覗いてみましょう！

フクロウマンの活躍
要チェックや！



こんにちは
フクロウマンですよ



フクロウの森を守る

ふれあいの森のレンジャーは、人と生きものとの共生社会を実現するためのプロ集団！日々、生きものを観察してデータを集め、保全のための計画を立て、豊かな森を作っているのです！



生態を説明する

ふれあいの森では、保全の取り組みの一つとして子育て用の巣箱を設置しています！実はフクロウはまだまだ謎深き生きもの。

そんなフクロウの謎を説明するため、鳴き声の録音や子育ての様子の子の記録等、様々な研究を日夜続けているのです！



センサーカメラでこっそり記録中



正しく知ってもらおう

森の館で「フクロウについて知りたい！」と伝えると専門の研究員が詳しくお答えします！実物の羽や骨もあるので、見てみたい人は是非声をかけてくださいね♡



※調査は専門知識を有する職員が実施しています。
フクロウにストレスを与えないよう、観察はマナーと配慮をお願いいたします。

森の賢者 フクロウ

モフモフで、まるでぬいぐるみの様な可愛いフクロウ。
 しかしながら可愛らしい見かけによらず、その体には音も
 無く獲物に忍び寄るための素晴らしい機能が超満載なので
 す！今回はそんなフクロウの秘密をご紹介します！

モフモフで可愛い！

ふわふわの羽根は羽ばたきの音を和らげる
 役割があります！だから、静かに飛んで
 狩りができるのです！

標本として羽根なども貴重な
 資料として保存しています！



この美しい羽根を
 触りたいよこの君！
 森の館のスタッフに
 声をかけるのだ…！



ヒナはやや灰色

ヒナは“綿羽”
 というポヤポヤ
 した羽毛で覆わ
 れています！
 木に止まると幹
 と同化しちゃい
 ます！



見つけづらいですよ

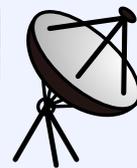


平たい顔はパラボラアンテナ！

フクロウは正面から見ると平面的な
 顔ですが、この形は音を集めるアン
 テナのような役割があります！

ところで…

パラボラアンテナ ってなに？



←この様な電波を受信
 するためのアンテナ
 のことです。

フクロウの顔は左右にパラボラ
 アンテナがついている様な形！
 だから小さな音を集めることがで
 けるのです！



フクロウどこだ？

堺自然ふれあいの森

開園時間 9:00～17:30(3月～10月)・9:00～16:00(11月～2月)
 休園日 月曜(祝日の場合は、翌日休み)、年末年始
 入園・入館・駐車場 無料

〒590-0124 大阪府堺市南区畑 1740 番地

TEL 072-290-0800 <http://www.sakai-fureainomori.jp/>

Instagramフォロー
 はこちらから！



堺自然ふれあいの森【公式】
 (@sakaishizenfureainomori)



堺自然ふれあいの森



泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅 南側2番のりば「鉢ヶ峯行き」
 「公園墓地北口」下車 徒歩 約1,200m
 ※日・祝は「堺公園墓地行き」あり。「自然ふれあいの森前」下車すぐ



阪和自動車道 堺ICより泉北ニュータウン方面へ約7.5Km
 「堺公園墓地」を目標にお越しく下さい